

「農業・農村の活性化」

実りの秋です。稲のときは悪くはないが、収穫の喜びは今ひとつです。農家の高齢化が進むが、後継者が育たない。米価は年々下落し、耕作放棄地が増える。農家の生産意欲が低下し、農業の衰退が進むと、人口の減少、集落の崩壊につながります。

農村には、豊かな自然や景観、ゆとりと潤いのある集落、新鮮・安全・安価な農産物、地域独自の伝統行事や祭り、素朴な人情等、都市にはないさまざまな資源があります。

しかし、これらの資源がほとんど活用されないまま、徐々に失われつつあります。



七尾市長
武元文平

これは、農村のリーダー、農家自身がこれらの資源を資源として自覚してこなかったこと、大量生産・大量消費の市場経済システムに組み込まれてしまったことによるものです。

人と自然との関わりを見直し、「都市農村共生」「身土不二（人と土は一体）」の視点から、農業・農村を活用するシステム作りが必要です。

豊かな自然、景観、伝統、文化、祭り、都市から人を呼び込み、田舎体験から移住・定住へと進める（グリーンツーリズム、修学旅行、農村回帰運動等）。新鮮な野菜やこだわりの農産物を顔の見える消費者に買ってもらおうシステム（売れる商品づくり、直売所、農家レストラン、農産加工所）など。

畑には新鮮な野菜が捨てられているのに、スーパーにはパック詰めの特産野菜が並んでいます。

七尾で消費するものは、七尾で生産供給する（地消地産）、地域内自給経済でお金が地域内をまわることになりました。

七尾の農業、農村の活性化、再生力なくして七尾の振興はありません。「収穫の喜びを伝える人がいる幸せ」を実感できる農業になることを願います。

市長へのメール「前略市長さん」(<http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/index.html>)では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などをお待ちしています。

市長談話室

開催日程

9月26日(火) 15:00～17:00
会場 能登島支所 1階 応接室

10月10日(火) 15:00～17:00
会場 本庁 1階 情報公開コーナー

※公務により、中止になる場合があります。

子どもからお年寄りまで、どなたでも談話できます。気軽に、市政に対する提言やアイデアをお聞かせください。

お申し込み・お問い合わせは

男女参画まちづくり課
☎ 53-11112

※お申し込みは1週間前までにお願いたします。また、お申し込み多数の場合は、抽選になります。

国際交流 コラム

みなさんこんにちは

七尾市ALIT(外国語指導助手)
Skyilar Marit.
スカイラー・マリット



七尾のみなさんこんにちは！
七尾のALITとして赴任しましたスカイラー・マリットと申します。

まず。

私は、カナダのアルバータ州エドモントン出身です。カナダはいくつかの文化が存在するとても広い国に位置し、ロッキー山脈がよく知られるとても寒いところです。

アルバータ州立大学で経済学を専攻し、2004年に卒業してからは、

地方の大学で会計学を教えています。また、州政府の貿易アシスタントとしても勤務しました。

趣味は、ホッケー、ゴルフなどラケットを使うスポーツなら何でも得意で、チエスやカラオケも好きで、バンクーバーで開催されたNHKのど自慢では、「嫁にこないか」を歌い特別賞をいただきました。

これから、中学校を中心に英語を教えていくのですが、「楽しい・使える英語」を目指し、英語学習を通じて生徒の皆さんと一緒に豊かな経験を積み上げていきたいと思っております。